

## 臨床研究審査委員会会議概要（平成23年7月）

日 時：平成23年7月29日（金）15：00～17：00

場 所：国立病院機構あわら病院 第一会議室

出席者：大坂陽子（小児科医長） 多崎俊樹（骨髄腫外来-長）

水上ちえみ（総看護師長） 大藏真由美（リスクマネージャー）

金田敬子（副看護師長） 田端政信（企画班長）

谷 克也（薬剤科長） 小泉雅子（外部委員）

課 題：

審議に先立ち、IRB委員の変更が承認された。

1. 末梢性動脈疾患における自家末梢血単核球細胞移植を用いた長期血流改善効果の検討  
—末梢性動脈疾患に対する自家末梢血単核球細胞移植の長期効果

津谷 寛（院長）

【審査内容】本研究を実施することの妥当性について

【審査結果】修正の上承認する

2. 血液疾患患者に対するリハビリ介入の効果の検討  
～統一したリハビリプログラムを作成して～

金牧香代子（1病棟 看護師長）

【審査内容】本研究を実施することの妥当性について

【審査結果】修正の上承認する

3. 重症心身障害児（者）における快・不快状況の指尖脈波ゆらぎと  
唾液アミラーゼ活性値による評価

金田敬子（わかば病棟 副看護師長）

【審査内容】本研究を実施することの妥当性について

【審査結果】承認する

4. 舌苔を有する高齢者へのアクチニジン含有洗口液による口腔清拭の効果

林 真理子（1-A病棟 看護師）

【審査内容】本研究を実施することの妥当性について

【審査結果】承認する

5. 高齢者のドライスキンに対する保湿剤塗布効果の検証

吉田理恵（1病棟 看護師）

【審査内容】本研究を実施することの妥当性について

【審査結果】承認する

6. 誤嚥性肺炎を起こす高齢の長期臥床患者への頸部ポジションニングの効果

山下貴子（2病棟 看護師）

【審査内容】本研究を実施することの妥当性について

【審査結果】却下する

7. 浣腸に頼らないスムーズな排便を目指して

腹臥位療法導入前・後の比較検証

宮部千代子（木の芽病棟）

【審査内容】本研究を実施することの妥当性について

【審査結果】修正の上承認する

8. 重症心身障害児（者）にアロマオイルマッサージを取り入れての冷えの改善

藤田友美（わかば病棟）

【審査内容】本研究を実施することの妥当性について

【審査結果】却下する

以上